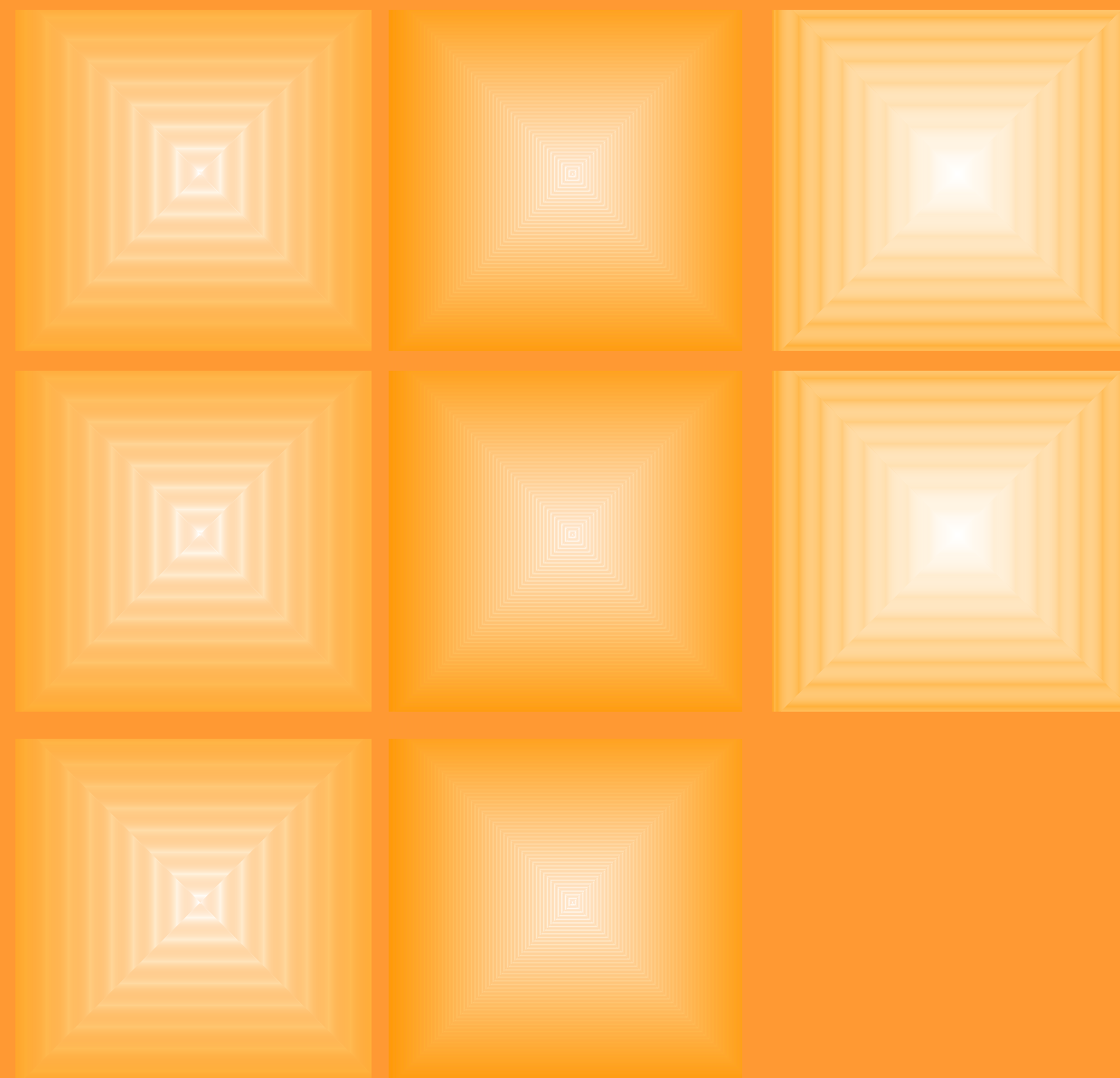


PAVTON BOOK 12

隠された8の秘密

ゼロインター編



PAVTON

お問合せは

PAVTON BOOK 12

隠された8の秘密
ゼロインター編

PAVTON

株式会社津田ペイブトンテック

〒920-0921 金沢市材木町16-13
TEL 076-221-9712 FAX 076-221-9713
E-mail tt.pavton@adagio.ocn.ne.jp
URL pavton.jp



究極のバリアフリーブロック ゼロインター

車いすにやさしい

車が通っても静かだ

長年使ってもよごれにくい

使えば使うほど味がでる

樹木との相性がよらしい

と 歩道、車道、公園、広場等々

こよなく愛されている

ゼロインター

この愛には

きっとなにか隠された秘密が

あると

その秘密を探ってみることとした

ゼロインター EX 歩道



東京都武蔵野市吉祥寺駅前



東京都武蔵野市 ムサン境駅周辺

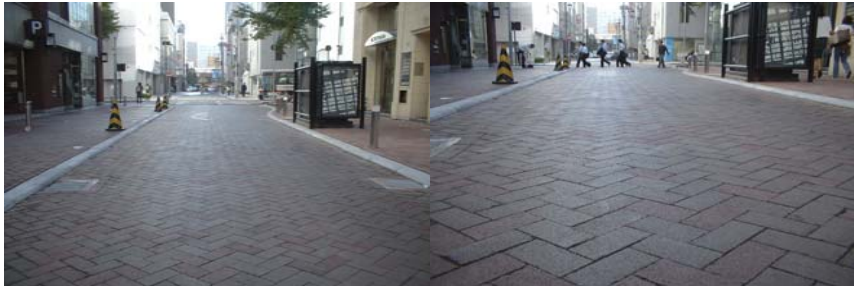


東京都武蔵野市かたらいの道



東京都国立市 国立駅周辺

ゼロインター EX 車道



北海道札幌市 シャワー通り



北海道札幌市 すすきの



東京都武蔵野市吉祥寺駅周辺

埼玉県鴻巣市 鴻巣駅周辺



東京都 多摩ニュータウン

埼玉県所沢市 新所沢駅前バイパス通り

ゼロインター EX 公園・広場・通学路



東京都武蔵野市 通学路

東京都 多摩ニュータウン



東京都国立市 国立駅周辺

静岡県 長泉町城山尻尾線



北海道札幌市 北3条

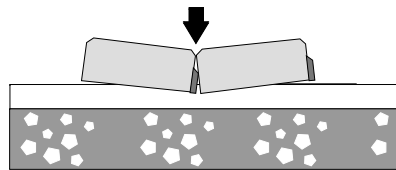
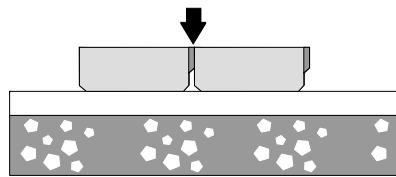
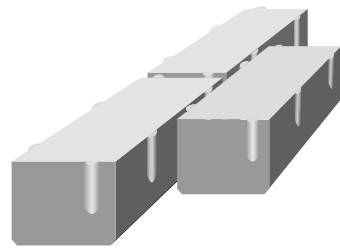
ゼロインター振動試験



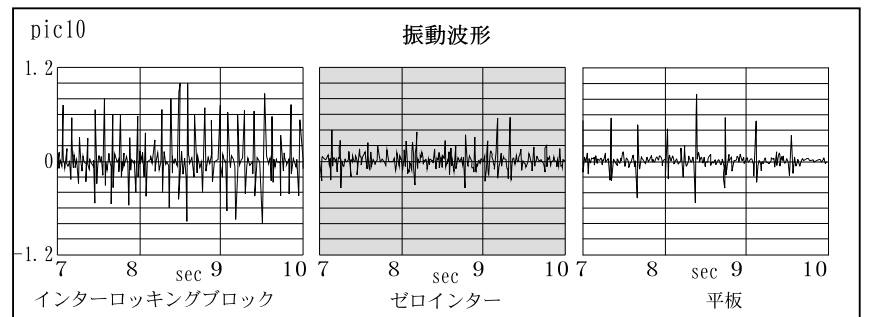
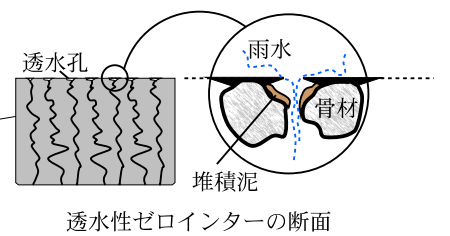
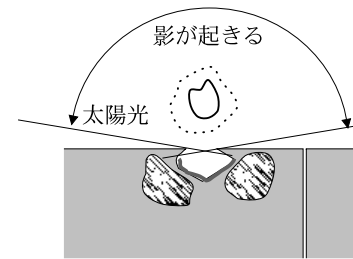
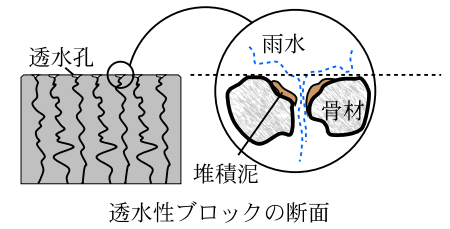
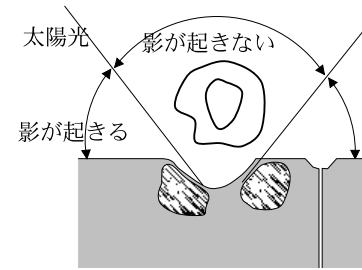
ゼロインター振動試験

埼玉県鴻巣市 北鴻巣駅西口

Look for a secret



Look for a secret





千葉県東金市 正気小学校



宮城県仙台市 菅生スポーツランド



山形県山形市 山形大学



大阪市 南千里が丘コミュニティプラザ



栃木県佐野市 スーパーマーケット



大阪市 履正学園中学校



東京都新宿区 国立国際医療センター



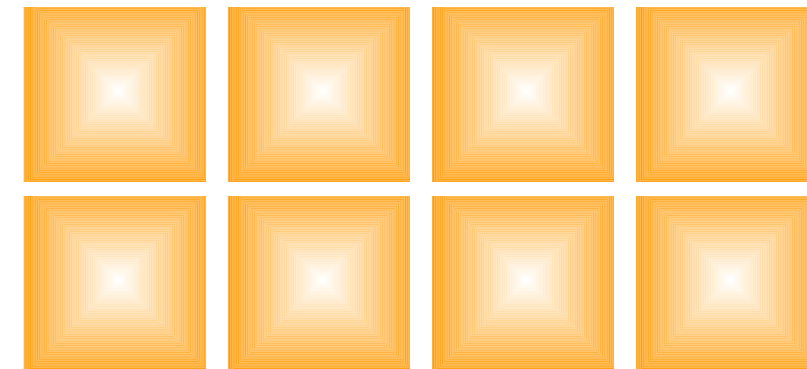
青森県青森市 新青森駅

ゼロインターの

隠された 秘密 を探る

CONTENTS

秘密1	面取りゼロ 水平バリ	10
秘密2	目地幅ゼロ フィンガージョイント	11
秘密3	水溜まり抑制 フィンガージョイント	12
秘密4	樹木と相性のよい路面	14
秘密5	「エイジング」で選ぶ	15
秘密6	陰の活用 壺型凹凸	16
秘密7	泥汚れを防ぐ 壺型透水孔	18
秘密8	カビ汚れを防ぐ 緻密性	19



秘密1 面取りゼロ 水平バリ

最初のインターブロックの面取りは幅5 深さ4mmと大きな面取りであった。(pic1)

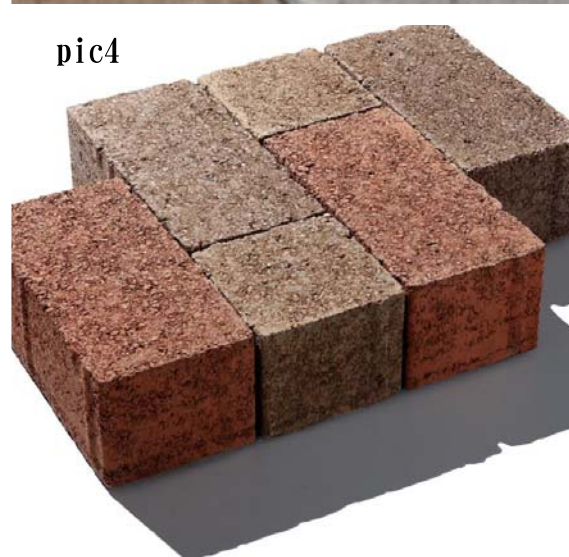
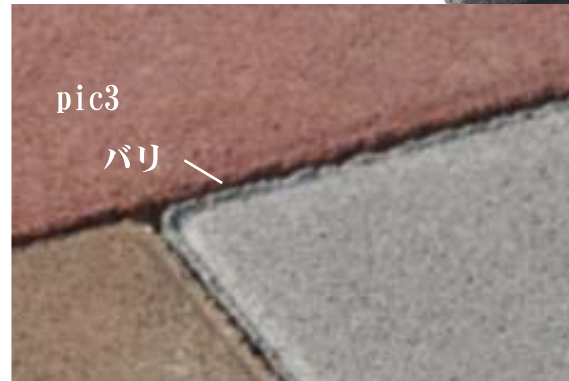
この面取りでは、目地幅が13mmとなり、振動が激しいと車いす利用者よりクレームが起きた。

そこで、業界は、面取りを半分の幅3mm、深さ2mm、目地幅9mmまで減らし、これを福祉型ブロックとした。(pic2)

この種のブロックは、pic3に示すように垂直方向にバリが発生することから、安全対策上、面取りの深さを2mmより小さくは出来ず、目地幅縮小はこれが限度であった。

pic4のゼロインターは、バリを水平方向に発生させ、垂直方向には発生させないブロック製法を採用し、面取りゼロのブロックを完成させた。

これにより、目地幅は、目地砂に必要な3mmまで縮小でき車いすは勿論ベビーカーにも優しいバリアフリー舗装を完成させた。(pic5)



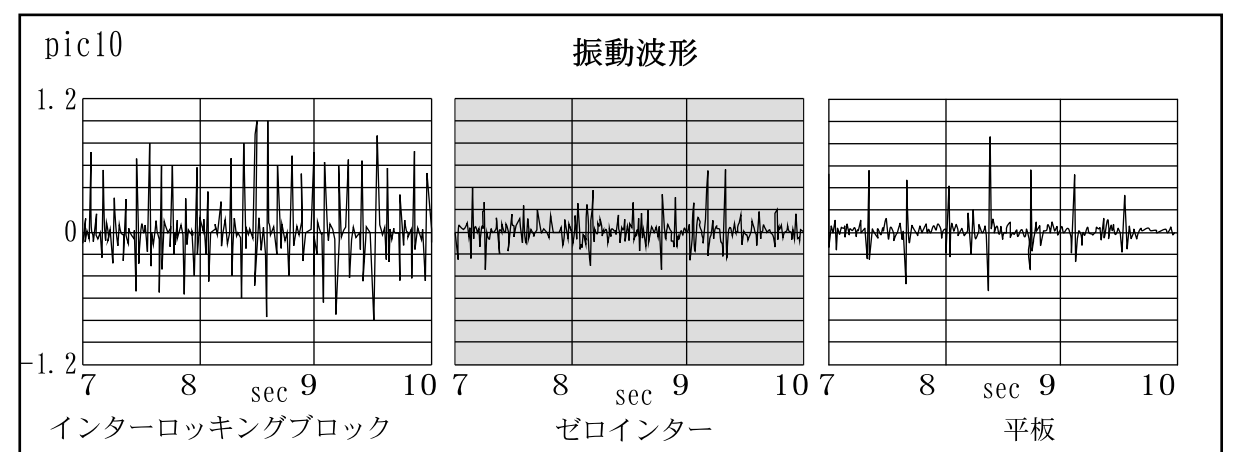
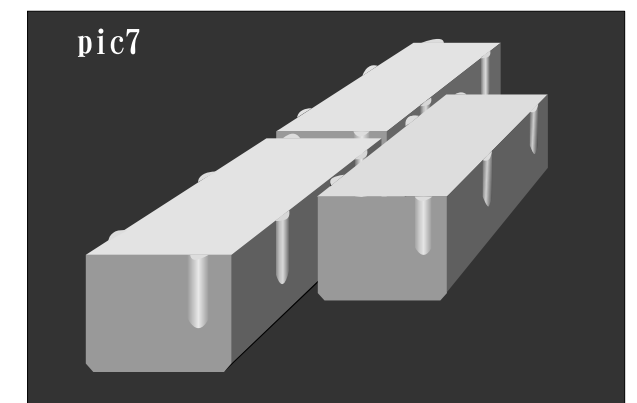
秘密2 目地幅ゼロ フィンガージョイント

ブロック舗装における目地幅は、目地砂を詰めるために最小限3mmが要求される。

車道では、車騒音対策としてこの3mm目地幅を0にしてほしいとの難題が持ち込まれた。

ゼロインターは、この難題に対してpic6に示す橋梁床板継ぎ手に用いられているフィンガージョイント工法の導入で解決した。

すなわち、pic7に示すように目地キープを上部に取り付けたのである。結果は、pic8-10に示すように、静けさでは、アスファルトより勝るとも劣らないゼロインター舗装が完成された。



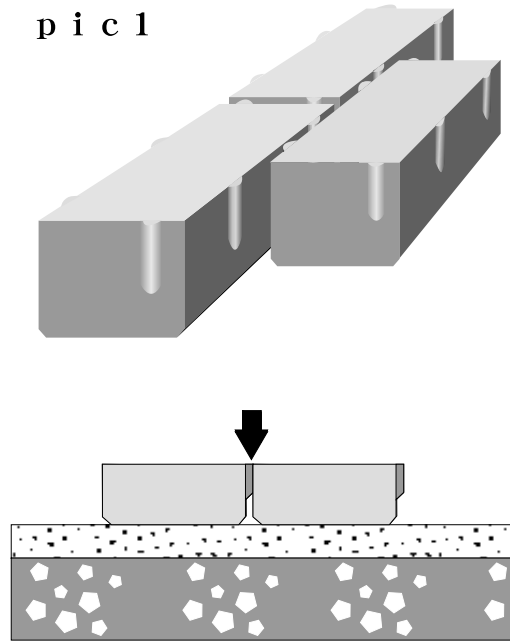
秘密3 水溜まり抑制 フィンガージョイント

コンクリート舗装のように剛性舗装は別にして、たわみ性舗装であるアスファルトやインターロッキングブロック舗装は、程度の差があればこそ轍ぼれが生じ、そこに水溜りが発生する。(pic 3)

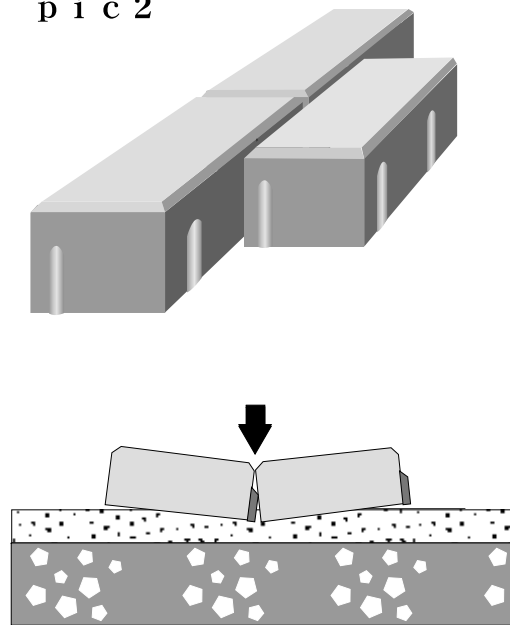
町中で施工されるブロック舗装の轍ぼれによる水溜りは、景観的にも安全な面からも好ましくない。

ゼロインターは、pic 1に示すように、フィンガージョイント用に設けられた上部目地キープによって轍ぼれが抑制され、水溜りの発生も少ない。(pic 4)

pic 1



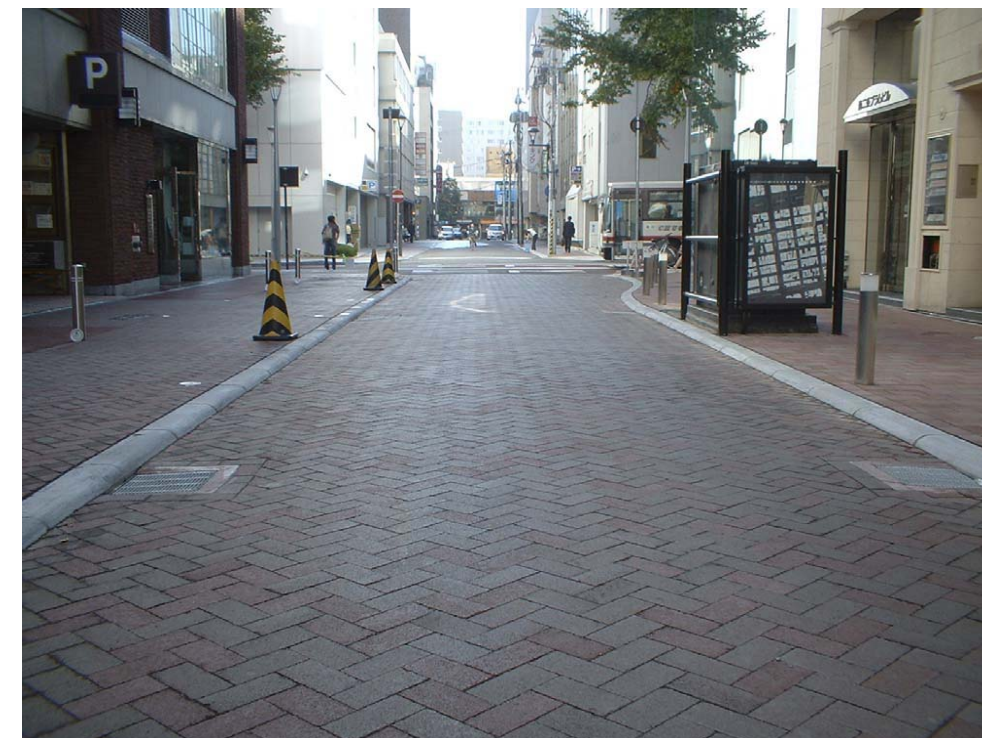
pic 2



団地内道路 ゼロインター



歩車兼用道路 ゼロインター



商店街道路 ゼロインター

秘密4 樹木と相性の良い路面

バリアフリーなブロック舗装を求めて、ブロックの面取りをなくし、構造上必要な最小限の3mmまで目地幅を狭めることに成功したゼロインター。

その結果、景観的には、目地が目立たないやわらかくて、やさしいブロック舗装が得られた。

pic1は、ゼロインターと街路樹（銀杏の木）との相性を表現している。

pic2の右半分は、従来の目地のブロック舗装と樹木の相性を示し、左半分は、ゼロインターと樹木の相性を表現している。

これらは、ゼロインターの樹木との相性の良さを表現しているといえる。そしてまた、ゼロインターは、特に、樹木の多い歩道や公園にはなくてはならない舗装であることを示唆している。



秘密5 「エイジング」で選ぶ

ある著名なランドスケープデザイナーの言葉である。

「ブロック舗装の材料選定において最も重視しなければならないことは、「エイジング」であると。

続けて、エイジングで選ぶということは、使えば使うほど良くなる材料を選ぶことだと。

それ以後は、ブロックの開発において、このエイジングに配慮することとしている。

しかし、エイジングであるかどうかは、開発中はまだよくわからず、ある年数実際に使ってみないと正直なところ分からない。ゼロインターは、本格的に使用されて以来、15年経過したのでエイジングで評価してみた。

結論から言うと、ゼロインターは、使えば使うほど味がでて、安心して使えるブロックと評価されている。

ソフトで、やさしい景観、汚れにくい景観、飽きない景観、中でも、都市を形どる最もエイジング的といえる樹木に調和する景観であるなどと、多くの言葉で評価されている。



秘密6 陰の活用 壺型凹凸

ブロック表面に凹凸を設けることで陰を活用し、単調な色彩に味をつける手法がよく使用されている。

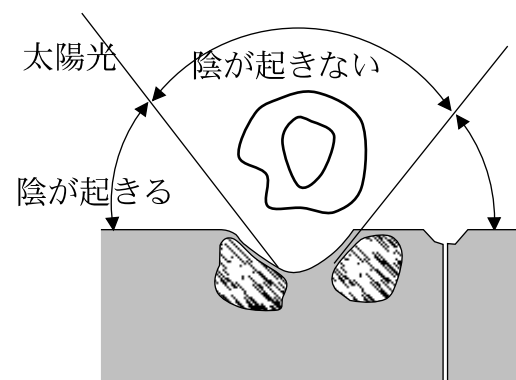
そして、その凹凸の多くは、皿型である。pic1に示すように、この皿型は、太陽が高い昼下がりには、陰が起きず、凹凸の効果が薄れる。

ゼロインターは、日中、いずれの時間帯でも、凹凸によって陰が生じ、色彩に味が出るような壺型凹凸を形成する製法を採用している。(pic2)

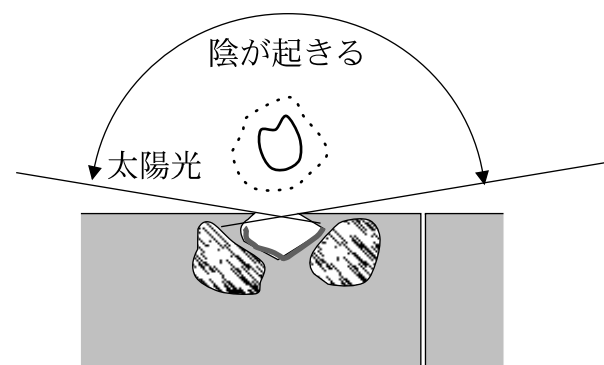
壺型凹凸による色彩の味は、エイジングの一要因でもある。

このことは、自然界の現象でも説明できる。

pic3は、庭園作りで必ず見られる苔である。この味のある苔色、太陽による陰がなければ、単調な単色の緑にしかならない。そして、この陰を形成している凹凸は、皿型でなく、まぎれもなく壺型である。



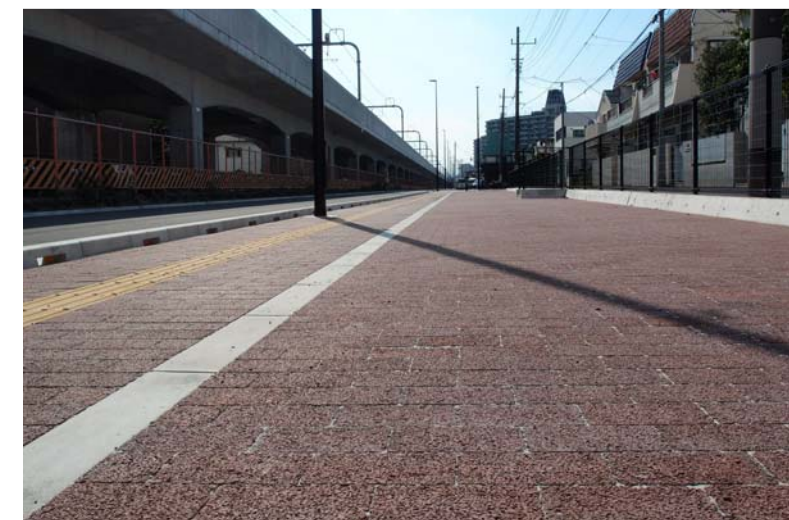
pic1 皿型凹凸



pic2 壺型凹凸



ゼロインターの舗装面” 実に味のある舗装面”
と言われるには、
それなりの理由があり
その理由とは、
壺型凹凸にある。



秘密7 泥汚れを防ぐ 壺型透水孔

透水性ゼロインターは、普通の透水性ブロックに比べて汚れにくいとされている。その秘密を探ってみた。そこには確かな理由があった。

pic1は、普通の透水性ブロックの透水孔を表していて、その形は雨水の入口が皿型をした透水孔である。

一方、pic2は、透水性ゼロインターの透水孔を表していて、その入り口は壺型をした透水孔である。

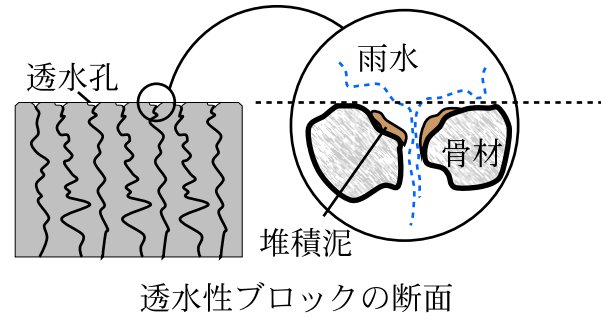
透水孔の入口に堆積した泥は、皿型では目立つが、壺型では、ほとんど目立たないことが図より容易に理解できる。

透水性ゼロインターは、汚れにくいと言われる所以が確かに存在していたのである。

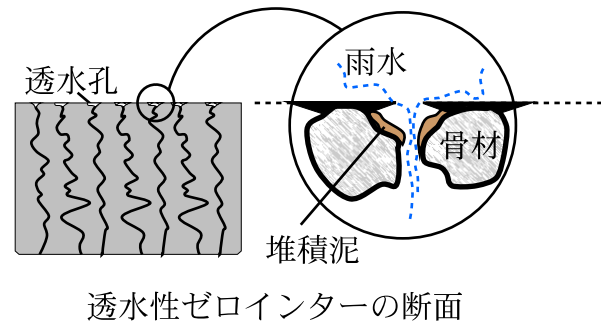
pic3は、通学路に施工された透水性ゼロインターである。



pic1 透水性ブロックの皿型透水孔



pic2 透水性ゼロインターの壺型透水孔



秘密8 カビ汚れを防ぐ 緻密性

pic1は、地震の振動による液状化現象。砂利、砂、水混合物は、振動を受けると水は分離して上部に集まる。

きれいな路面 (PIC2) とみんなが認める天然石も吸水量の大きい石は、特に、湿気の高い日陰では、カビ汚れを起こす。

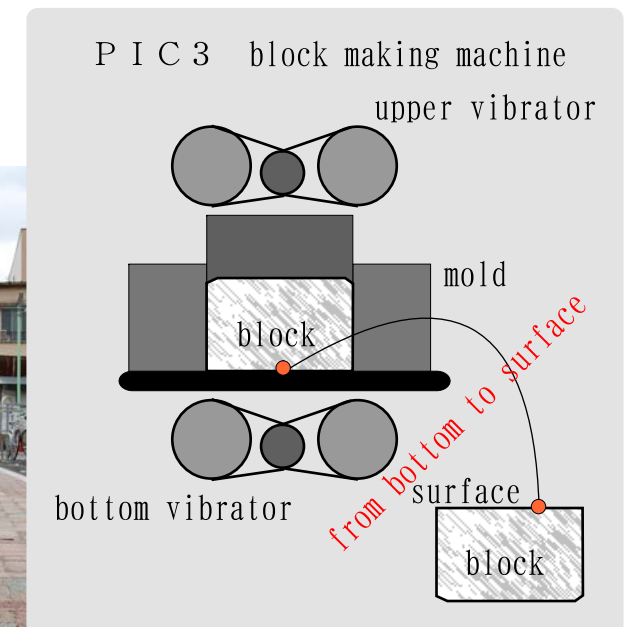
コンクリートブロックも表面の吸水量が多いと同様にカビ汚れを発生させる。

ゼロインターは、このカビ汚れを抑制するために吸水量が小さく緻密な表面が得られる製法を採用している。

通常、舗装用ブロックは上下に振動機付きの成形機 (PIC3) で成形され、上面を舗装面としている。

ゼロインターは、成形されたブロックの底面を舗装面とすることで、吸水量が小さく緻密な表面を形成している。

ゼロインターは、カビ汚れがしにくいといわれる所以がここにある。



ゼロインター この路面の味が どうしても脳裏から離れない。